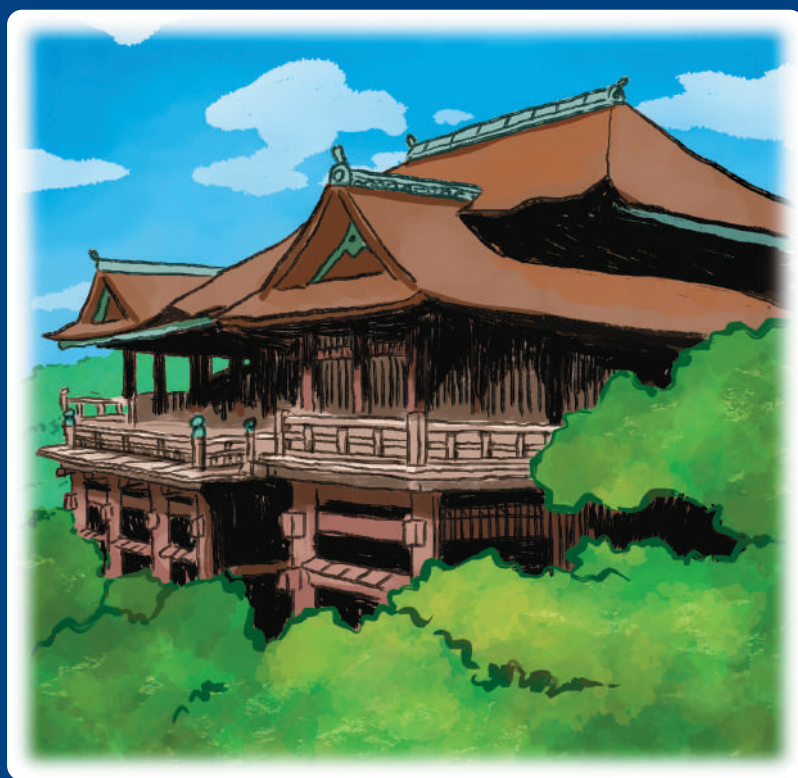


利用の手引

2022年度



 **放送大学**
京都学習センター

目 次

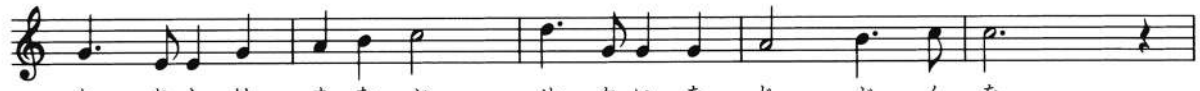
センター所長あいさつ	1
学習センターの利用	2
施設利用上の注意事項	3
京都学習センターウェブサイト	
施設の案内	4
学習の開始から単位修得まで	6
学習上の注意事項	7
次学期の科目登録・継続入学	11
システムWAKABA・キャンパスメール	12
図書・視聴学習室の利用	13
放送教材の視聴	14
図書の閲覧・貸出	15
京都大学附属図書館の利用	16
Wi-Fiの利用	
学生用パソコンの利用	17
諸手続・証明書	18
学生生活	20
サークル活動等	22
2022年度第1学期暦	26
2022年度第2学期暦	28
2022年度学事日程	30
京都学習センターの所在地	31

放送大学学歌

那珂太郎 作詩
柴田南雄 作曲



1. あ また の ほしほしの なかの この ち きゅう に あっ て
2. は るか な えいごうの なかの この じ だ い に あっ て



われらは まなぶ せかいを じぶんを
われらは しろう しゃかいを しぜんを



われら どこから きてどこにいるのか
われら どこかから きてどこへいくのか



いきるとは まなぶこと まなぶのは たのしみ
いきるとは すること ー すること は よろこび



ちは ひかり みどりの みらいを ひらくため
ちは ちから よりよい いのちを ひらくため

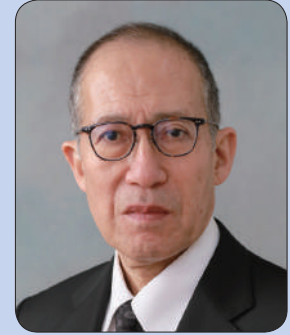


いつでもどこでも みえないともと とともに いきともに まなぶ
あしたにゆうべに したいともと かたりあ いともに まなぶ



1.2. ひらかれ たいがく ほう そう だいがく

ごあいさつ



放送大学は、学びたい人がいつでも学べる「開かれた大学」をめざして昭和58年（1983）年に創設され、昭和60（1985）年から学生を受け入れてきました。その後、大学院が設置され、平成14（2002）年から修士課程に、平成26（2014）年には博士課程に学生を受け入れるようになりました。これまでに130万人以上の人たちが学び、現在の在籍者数は全国で、約9万人、30～40代を中心に、10～90代まで幅広い年代の職業もさまざまな方々が学んでいます。

放送大学では、各分野でトップクラスの講師が、インターネットやテレビなどのメディアを通して、多彩な授業科目を提供しています。学びたい人がいつでも学べるように数々の工夫がなされています。平成27年（2015）年からはオンライン授業も受けることができるようになりました。

放送大学は、好きな科目だけ学びたい、興味ある分野を深く学びたい、資格を取得して仕事に活かしたい、大学卒業や大学院修了を果たしたい、といった多様な要望にこたえる高等教育システムとして、我が国にしっかり根づいてきました。また、平成30（2018）年10月からは、単位認定を前提としない、多様な学びの機会を提供するBS231chでの放送を開始し、人生100年時代における社会人の学び直しや生涯学習のニーズに応えようとしています。

放送大学には、これらの放送授業や放送番組とは別に、学習センターが独自に開講している「面接授業（スクーリング）」があります。直接教員から指導を受けるためのもので、実習や実験をおこなうものもあり、放送授業では経験できない学習の機会を提供しています。また学習センターでは、図書の閲覧、教員による学習指導・相談、単位認定試験などをおこなっています。

京都学習センターは、京都駅前にある「キャンパスプラザ京都」の3階にあり、図書・視聴学習室や学生控室などの設備を備えた学習空間を提供しています。また、機関誌「ゆりかもめ」を年4回発行し、京都学習センターのイベントなど、さまざまな情報を掲載していますので、ご覧ください。さらに、地域における生涯学習を支援するために、一般にも広く開放した公開講演会を実施しています。こうした機能をにやう学習センターを積極的に活用し、幅広い教養を身につけていかれることを期待します。

京都学習センター所長
京都大学名誉教授

杉島 敬志

学習センターの利用

主な業務

学習センターでは、主に次の業務をおこなっています。

- (1) 面接授業を実施すること。
 - (2) 単位認定試験を実施すること。
 - (3) 図書・各種辞典等を備えて学習の参考に供すること。
 - (4) 放送授業の視聴の機会を提供すること。
 - (5) 学生の学修上の各種相談に応ずること。
 - (6) 諸証明書等を発行すること。
 - (7) グループ研究・討論会等のために、施設使用の便宜を図ること。
 - (8) 学生教育研究災害傷害保険の手続きをおこなうこと。
 - (9) その他学生の福利厚生に関する業務をおこなうこと。
- ※現在、新型コロナウイルス感染防止対策のため、一部業務を制限しています。

開所日と利用時間

期 間	曜 日	センターの開所時間	図書・視聴学習室の利用時間
通 常 期 間	火～日	9：30～17：30	
単位認定試験期間		9：00～19：00	9：00～18：30

※12：00～13：00は事務室窓口を閉めており、電話もつながりません。

閉 所 日	月曜日・「国民の祝日に関する法律」に定める祝日および休日 年末年始（12月25日～1月4日） 学長、または学習センター所長が特に必要と認めた日 (4/19、7/22、7/27、8/9～8/10、8/12～8/14、9/20、10/11、 11/22、1/10、1/20、1/26、2/12)
	臨時閉所 台風接近等による臨時閉所について 京都市に暴風警報・特別警報が発令された場合、下記の基準により対応いたします。 ◇開所中に警報が発令された場合は、直ちに閉所 ◇午前8時前に解除された場合は、通常どおり開所 ◇午前8時から正午までに解除された場合は、解除後2時間経過後から開所 ◇正午の時点で発令中の場合は、終日閉所 ⑤臨時閉所をする場合には、京都学習センターウェブサイトでお知らせします。
備 考	文献複写、学生用パソコン利用の受付は、図書・視聴学習室利用時間終了の30分前までとします。 臨時閉所の際は、事前に掲示等でお知らせします。 年度末および学位記授与式・入学者の集い当日は、図書・視聴学習室を閉室します。

※諸事情により、開所日・利用時間の突然の変更の可能性もあります。京都学習センターウェブサイト等のお知らせを確認してください。

施設利用上の注意事項

- 学習センターを利用する場合には、必ず学生証を携帯してください。
- 通学には、公共の交通機関を利用してください。学習センターの専用駐車場はありません。キャンパスプラザ京都の地下駐車場は駐車料金がかかります。
- 自転車または125cc以下のバイクを利用する方は、キャンパスプラザ京都の駐輪場が利用できます。
- 持ち物の管理は、各自で責任を持っておこなってください。
- 学習センター内での忘れ物・拾得物は、事務室窓口および図書・視聴学習室内忘れ物BOXで預かります。
- キャンパスプラザ京都の正面玄関は朝8時30分に開錠されます。
- キャンパスプラザ京都の3階以外のロビーは、使用許可を得ていない日時に放送大学の学生は使用できませんので、ご注意ください。(通常時は使用不可)

〈新型コロナウイルス感染防止対策期間中の学習センター利用時のお願い〉

- ・学習センターに来所する前に検温し、体調がすぐれない場合は、自宅学習に努めてください。
- ・マスク着用の上、手指のアルコール消毒、こまめな手洗いをお願いします。
- ・来所時に受付で学生証を提示し、体温測定を受けたうえ、退所予定時刻、健康状態等の申告をお願いします。
- ・「3密」の防止を心がけ、近距離で対面しての会話等は控えてください。
- ・長時間の利用、滞在は控えてください。
- ・座席の間隔を空けての利用、換気等の感染防止対策を実施いたしますので、ご協力ください。

京都学習センターウェブサイト



○主な内容

- ・京都学習センターの利用方法
- ・閉所日などのスケジュール
- ・臨時閉所等の重要な情報
- ・特別講義・学習懇談会の情報
- ・京都学習センター主催の公開講座・イベントの情報
- ・諸手続き（証明書・学生証発行等）の方法
- ・機関紙「ゆりかもめ」電子版の掲載

パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットからも見ることができます。

京都学習センターウェブサイト (<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/kyoto/>)

放送大学京都学習センター

検索



緊急の重要な連絡

緊急の重要な連絡は、ウェブサイトに掲載しますので、日頃から京都学習センターウェブサイトを確認するようお願いします。

施設の案内 (キャンパスプラザ京都)



掲 示 板

- ◎ 学生への伝達事項を掲示しています。学習センターに来所した時は、①～⑦の各掲示板を確認してください。
- ◎ 面接授業や単位認定試験等、時事のお知らせはエレベーター前のホワイトボードに掲示します。

学 生 控 室 (多 目 的 室)

- ◎ 食事、休憩、談話スペースとして利用できます。
- ◎ 学生控室はパーティションで区切ることができ、多目的室としてサークル活動に利用できます。詳細は25頁を参照してください。
- ※ 新型コロナウイルス感染防止対策期間中は利用できません。

教 員 室

- ◎ 教員のための控室です。学習懇談会にも使用します。

会議室

- ◎ 面接授業や学習懇談会等で使用します。

講義室

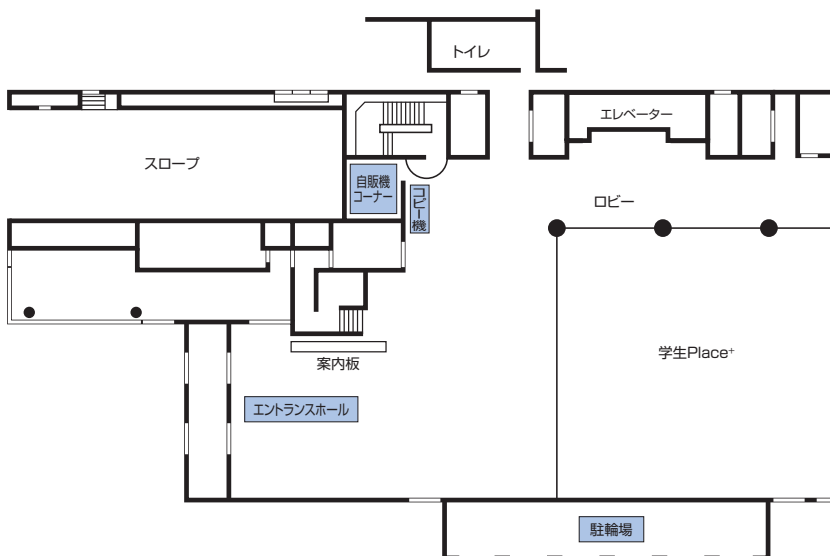
- ◎ 面接授業や単位認定試験、講演会等で使用します。
- ◎ 授業等は3階講義室以外（4階 第2・3・4講義室、5階 第1講義室、第2～4演習室）でもおこなわれることがありますので、掲示を確認し、教室を間違えないよう注意してください。

図書・視聴学習室

- ◎ 開講されている放送教材（2019年度以降の新規開設科目除く）・印刷教材、図書資料等が配架されています。詳細は、13～15頁を参照してください。
- ◎ 図書の閲覧、放送教材の視聴、および貸出し図書の受渡し、返却は図書・視聴学習室の利用時間内におこなってください。
京都学習センターには図書の返却ポストはありません。

ロッカーコーナー

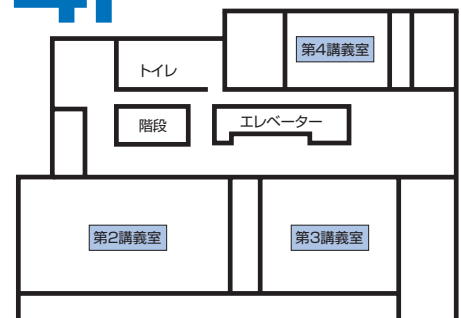
- ◎ **図書・視聴学習室を利用する際は、ロッカーに荷物を預けてください。**貴重品・学習に必要なもの以外の持ち込みはできません。メッシュケースを用意していますので必要に応じて利用してください。
- ◎ ロッカー利用の際は、あらかじめ100円硬貨を用意してください。当センターでは両替はおこなっておりません。利用後、硬貨は返却されます。
- ◎ ロッカーおよび傘立ての利用は当日限り（センター利用時間内）です。図書・視聴学習室閉室後、すべてのロッカーを開錠し、忘れ物は拾得物として事務室で預かります。傘も同様に取り扱います。



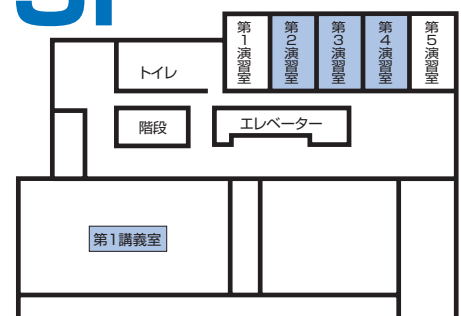
キャンパスプラザ京都

1F

4F

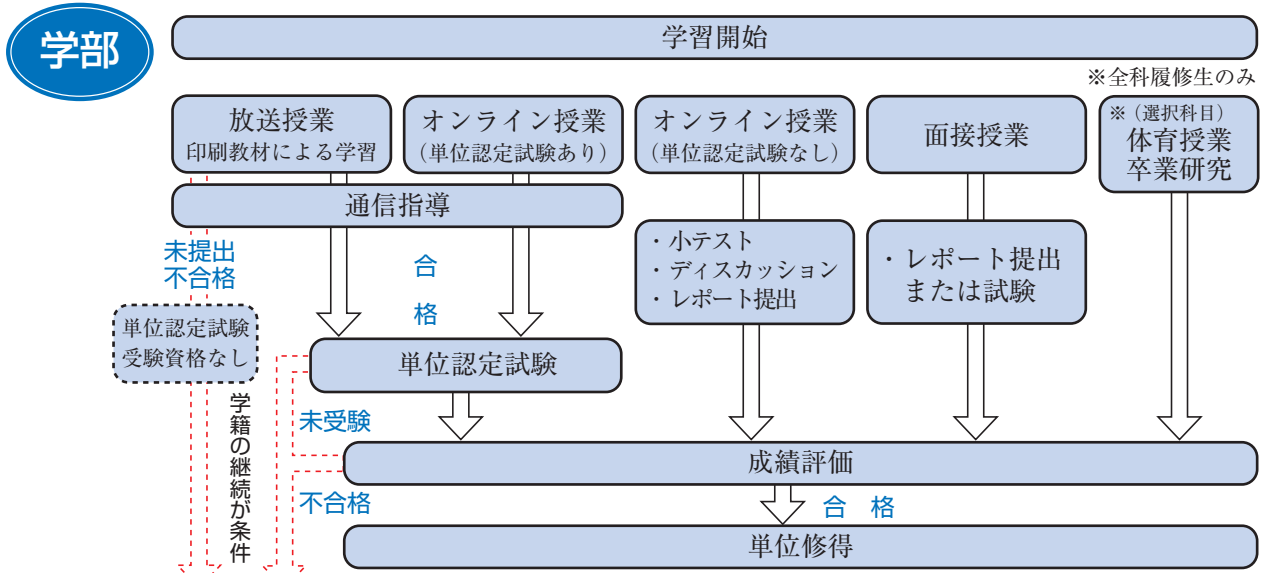


5F



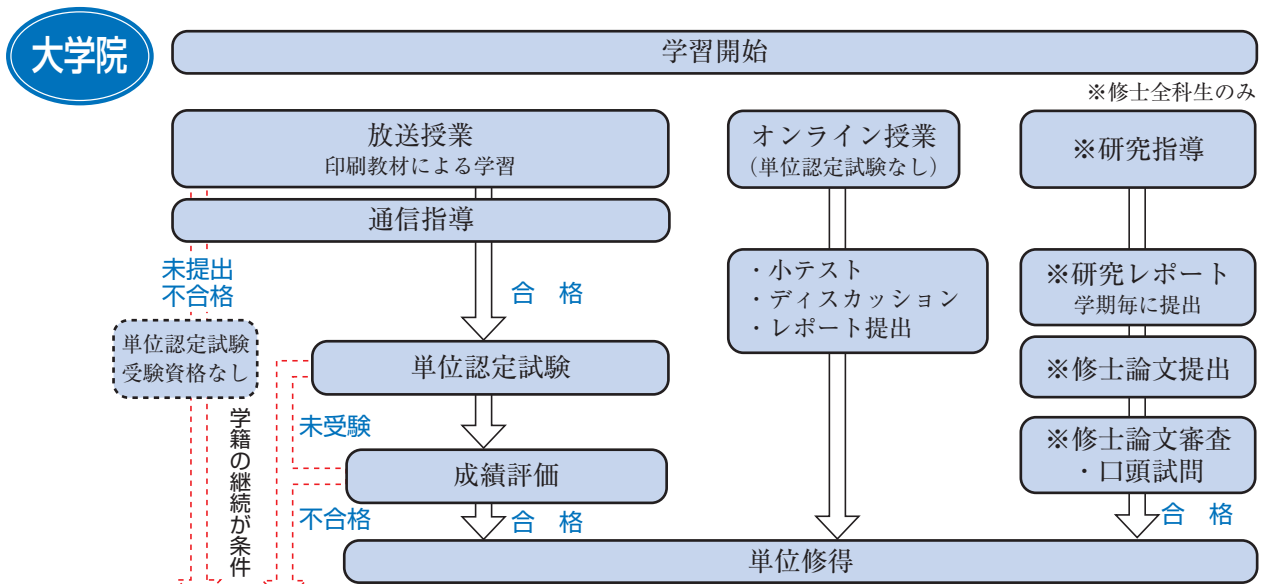
学習の開始から単位修得まで

単位修得までの流れ



単位認定試験を未受験または不合格の場合は、次学期に学籍がある場合に限り科目登録不要で再試験を受けることができます。学籍が切れる方は、継続手続きをおこなわないと再試験が受けられませんので注意してください。

オンライン授業科目の単位の認定方法は科目により異なります。一部の科目を除くオンライン授業では通信指導および単位認定試験は起こりません。よって再試験もありません。単位を修得できなかった場合は、再度科目登録申請が必要になります。



単位認定試験を未受験または不合格の場合は、次学期に学籍がある場合に限り科目登録不要で再試験を受けることができます。学籍が切れる方は、継続手続きをおこなわないと再試験が受けられませんので注意してください。

オンライン授業科目の単位の認定方法は科目により異なります。オンライン授業では単位認定試験は起こりません。よって再試験もありません。単位を修得できなかった場合は、再度科目登録申請が必要になります。

学習上の注意事項

放送大学で開講する授業には、**放送授業・面接授業・オンライン授業**という3つの授業形態があります。

放送授業

放送授業の視聴と印刷教材（教科書）をあわせて学習し、通信指導および単位認定試験に合格することにより2単位を修得することができます。放送授業と印刷教材は互いに内容が対応するようになっています。

1回45分の授業が15週にわたって放送され、すべての科目が学期ごとに完結します。

◇放送授業の視聴方法

BS放送

BS放送で放送授業を視聴できます。地上デジタル放送が受信可能なテレビの多くはBSチューナーも内蔵されています。BS放送受信用のパラボラアンテナを接続すればご覧になれますので、詳しくはお手持ちのテレビの説明書を確認してください。

■ チャンネル番号 テレビ 231ch(BSキャンパスex)、232ch(BSキャンパスon)
 ラジオ 531ch

インターネット配信

一部を除く放送授業をインターネットで配信しています。インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット（一部）で、開設期間中ならいつでも何回でも視聴できます。システムWAKABAにログインし、「学内リンク」→「放送授業のインターネット配信」を選択し、視聴する科目を検索して視聴できます。

インターネットラジオ radiko.jp

ラジオ科目をパソコンやスマートフォンなどで聴ける「radiko（ラジコ）」も利用できます。詳しくは、<http://radiko.jp>を参照してください。

放送教材（DVD・CD）の郵送貸出による学習

「BS放送が受信できない」または「インターネット環境がない」等、自宅に放送授業を視聴する環境がない場合でも、放送教材（DVD・CD）を本部から自宅に取り寄せることができます。利用の詳細は14頁を参照してください。

学習センターにおける視聴による学習

自宅等で放送授業を視聴できない場合または繰り返し学習する場合には、学習センターで都合の良い日時に視聴することができます。利用の詳細は13～14頁を参照してください。

◇質問票・質問箱について

学習を進めていく上で生じた疑問について、主任講師に質問することができます。質問するには、システムWAKABA「授業サポート→質問箱」からおこなう方法と、『学生生活の葉』巻末様式「質問票」を郵送する方法があります。電話やメールで質問することはできません。詳細は、『学生生活の葉』を参照してください。

学習上の注意事項

通信指導

すべての科目について、各学期の途中に1回一定の範囲で出題され、その答案を郵送または「Web通信指導」(対応科目に限る)で提出し、添削指導を受ける必要があります。合格することにより、単位認定試験の受験資格が得られます。問題は、一部の科目を除いて印刷教材と一緒に発送されます。期限を過ぎたものは受理されませんので、余裕をもって提出してください。

- ① Web通信指導の利用について (対応科目はシステムWAKABAで確認してください)
一部の科目を除き、インターネット上で通信指導問題の提出が可能です。「Web通信指導」では、解答・解説をすぐに確認することができます。
「Web通信指導」で提出した場合は、郵送による提出は不要です(提出しても無効となります)。
- ② 自習型問題
自習型問題は提出不要です。自習型問題の解答・解説は、通信指導の答案提出者にのみ、添削結果送付時期に、別々に送付されます。
- ③ 評価
提出された答案は、当該科目の担当教員が添削指導をおこない、返送します。合格結果は「単位認定試験通知(受験票)」によって通知されます。
- ④ 未提出または不合格の場合
単位認定試験の受験資格は認められません。
次学期も学籍がある場合、次学期に限り、科目登録をおこなわなくても再度通信指導を受けることができます(問題は自動的に送付されます)。
提出期限等、詳細については『学生生活の葉』および通信指導の冊子を確認してください。

単位認定試験

2022年度第1学期単位認定試験は、Web受験方式で実施します。

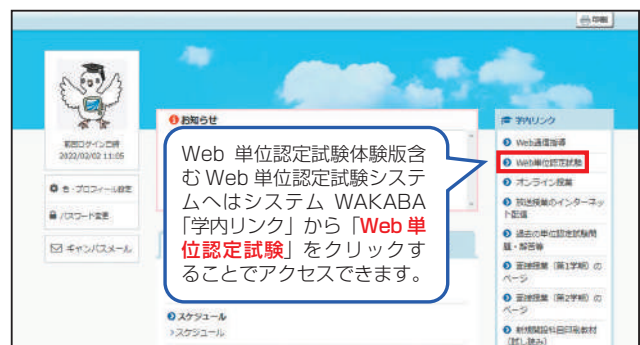
Web受験方式とは・・・

- ・自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出をおこないます。
- ・1科目50分の制限時間があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能)
- ・科目ごとに「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」のいずれかの形式で出題されます。
択一式問題：選択肢をクリックすることで解答します。
記述式問題：解答記入欄に文字入力することで解答します。

- ・試験期間中であればいつでも自宅等から受験できます。
- ・実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から、単位認定試験期間までに体験版で確認しておいてください。
- ・日程等、詳細については『学生生活の葉』を確認してください。

◎インターネット環境がないまたはパソコン操作が困難な方へ【要申請】

- ・「Web受験方式」の科目について、自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等により、Web受験が困難な方は、事前に申請をおこなうことで、単位認定試験を学習センター等で受験することができます。
- ・申請方法の詳細は放送大学ウェブサイト『2022年度第1学期単位認定試験について』または『授業科目案内』の12～13頁を参照してください。



◎単位認定試験未受験または不合格の場合

新規に科目登録した学期に単位修得できなかった場合、次の学期に学籍がある場合に限り（休学の場合を除く）科目登録をおこなわなくても再試験を受けることができます（再試験に係る授業料などはかかりません）。

※学籍が切れる場合は、継続入学の手続きが必要です。

面接授業（教養学部生のみ）

面接授業（スクーリング）は、学習センター等で担当講師から直接指導を受ける授業です。京都学習センターでは、室内での講義だけではなく、フィールド学習を取り入れた科目も開設していますので、多様な授業を受講することができます。

- ① 1科目1単位です。全科履修生は、卒業要件として面接授業またはオンライン授業の単位を20単位以上修得する必要があります。
- ② 1科目につき90分授業を7回と45分授業を1回、および成績評価のためのレポート・試験時間40分が設定されます（詳しくは『面接授業時間割表』＝シラバスを参照）。成績評価は、全回出席を前提とし、面接授業担当講師が課した試験、レポート等の成績、授業中の学習状況等を総合的に判断し、A～Eの6段階で評価されます。
- ③ 面接授業は、科目ごとに受講定員が決まっています。定員を上回る申請があった科目は、抽選により受講者が決定されるため、**申請科目が受講できないこともあります**。送付される「科目登録決定通知書」または「システムWAKABA」で登録できた科目を必ず確認してください。
- ④ 科目登録決定後に空席のある科目については、後日「追加登録」をおこないます。追加登録の申請は、当該科目を開設する学習センターで受け付けます。受付方法等、詳細については『面接授業開設科目一覧』を参照してください。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、対面授業の中止（閉講）やZoomを使ったWeb授業に変更となる可能性があります。登録の際には『面接授業時間割表』（シラバス）の実施会場欄に表示された「※不測の事態発生時の対応」を必ず確認して科目登録をおこなってください。Web授業を受講するには自分でパソコンやネット環境を事前に準備する必要があります。また、卒業見込者等で、単位修得を目的とする方は、オンライン授業や放送授業を積極的に受講してください。

※新型コロナウイルス感染防止対策として、2022年度も面接授業の越境受講禁止（近距離移動圏を除く）等の措置を実施する可能性もあることを考慮して面接授業の科目登録をおこなってください。

■面接授業講義時間

	1日目（1～4時限）	2日目（5～8時限）
1・5時限	10：00～11：30	
2・6時限	11：40～13：10	
3・7時限	14：00～15：30	
4・8時限	15：40～17：10	15：40～16：25
レポート・試験		16：30～17：10

■フィールド実習を伴う面接授業風景



「身の回りの自然を知ろう」

京都大学フィールド科学教育研究センター上賀茂試験地

学習上の注意事項

オンライン授業

オンライン授業は、すべての学習をインターネット上でおこないます。インターネットで講義を視聴し、科目ごとに決められた期間に課題を提出することで成績評価をおこないます。一部の科目を除き、通信指導や単位認定試験は実施しません。

- ① 受講にあたっては、パソコンの用意等、自分で学習環境を整える必要があります。科目登録の前に、放送大学ウェブサイトの「オンライン授業体験版」(<https://online-open.ouj.ac.jp>) を利用し、学習方法や操作方法等を確認してください。
※ 学習センターのパソコンは利用できません。
- ② 1単位（8コマ）の科目と2単位（15コマ）の科目があります。成績評価方法は科目により異なりますので、シラバスを確認してください。
- ③ 授業は講義映像・講義資料による学習と、科目により小テストやディスカッション、レポート等の提出が必要となります。
課題の提出期限は科目により異なりますので、学期開始後は必ずオンライン授業システムにアクセスして、締め切りを確認してください。
- ④ オンライン授業には印刷教材がありません。すべての教材をインターネットで配信します（一部の科目については指定教材あり）。
- ⑤ 通信指導や単位認定試験をおこなわない科目については、単位が修得できなかった場合、再度科目登録が必要になります。

同時双方向Web授業 通称「ライブWeb授業」

Web会議システム（Zoom）を活用し、全国に散在する学生と同期でコミュニケーションを図り、時宜に応じた内容を扱うことができる同時双方向遠隔授業で、2022年度より新たな通称「ライブWeb授業」として公開予定です。

この授業は自宅のパソコン等に受講環境を整え履修するもので、卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業」として扱われる単位が付与されます。

詳細は放送大学ウェブサイトを参照してください。

体育実技

体育実技は、全科履修生の選択科目です（必修ではありません）。

社会体育事業としておこなわれる各種の体育・スポーツ教室等に参加し、受講時間数を累積することによって面接授業1単位として認められます。詳細は、『体育実技履修の手引』を参照してください。『体育実技履修の手引』は放送大学ウェブサイトからダウンロードできるほか、学習センターでも閲覧できます。

卒業研究

卒業研究は、全科履修生の選択科目です（必修ではありません）。履修する前年度の8月に『卒業研究申請書』を提出し、審査により履修を認められる必要があります。

詳細は、6月上旬に配布予定の『卒業研究履修の手引』を参照してください。

次学期の科目登録・継続入学

放送大学は、年間2学期制をとっており、各科目の授業はそれぞれの学期で完結するシステムとなっているので、履修科目の登録は学期毎におこなうことになります。また、在学期間の満了後も、継続入学により学修を継続することができます。

次学期に学籍がある場合【科目登録】

「科目登録」の申請手続きが必要です。

- ・システム WAKABA または 郵送申請（科目登録申請票（※））のどちらか一つの方法で申請してください。

※ 郵送申請用「科目登録申請票」は大学本部から郵送されます。

- ・システム WAKABA で科目登録申請の場合は、科目登録申請期間内であれば、いつでも追加・削除・変更ができます。
- ・単位修得できなかった今学期の科目については、自動的に再試験となるので新規科目登録の必要はありません。
※ 再試験科目と新規登録科目の試験日程が重ならないよう、注意して科目登録をおこなってください。
- ・次学期に学籍はあるが今学期卒業が確定した全科履修生で、教養学部で学修の継続希望の方は次項【継続入学】の申請手続きになります。



次学期に学籍がない場合【継続入学】

「継続入学」の申請手続きが必要です。今学期の成績を確認のうえ手続きしてください。

（大学院は修士選科生・修士科目生のみ☆）

- ・システム WAKABA または 郵送申請（※）のどちらか一つの方法で申請してください。

※ 郵送申請は大学本部から届く継続入学関連書類を参照してください。

- ・郵送申請では面接授業の登録ができません。面接授業受講を希望される方はシステム WAKABA から申請してください。（教養学部のみ）



☆大学院の修士全科生および博士全科生として入学を希望される場合は、6月に配布される次年度「修士全科生学生募集要項」「博士全科生学生募集要項」で出願してください。

システムWAKABA・キャンパスメール

修学をサポートするため、インターネットを利用した各種情報システムを提供しています。

■放送大学ウェブサイト (http://www.ouj.ac.jp/)

New 放送大学ウェブサイトが新しくなります。



■ログイン方法
各種システムを利用する際は、共通するログインIDおよびパスワードが必要となります。ログインIDおよびパスワードは、入学許可書に記載されています。



■システムWAKABA



■キャンパスメール



「キャンパスメール」は、Webブラウザを利用した電子メールシステムです。学生全員にアドレスが割り振られており、放送大学から随時、修学関連の連絡をしています。
 <メールアドレス>
 学生番号@campus.ouj.ac.jp
 (ハイフンをのぞいた10桁の数字。半角文字を使用のこと。)

キャンパスライフ	授業サポート	教務情報	学内リンク
<ul style="list-style-type: none"> 学内連絡 スケジュール 学生生活について 各種届出・申請様式など 	<ul style="list-style-type: none"> 授業連絡 授業共有ファイル 質問箱 資料室 <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学生カルテ 変更・異動手続 履修成績照会 科目登録申請 継続入学申請 シラバス参照 <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> Web通信指導 Web単位認定試験 NEW オンライン授業 放送授業のインターネット配信 同時双方向Web授業 NEW <p>など</p>

図書・視聴学習室の利用

図書・視聴学習室では、開講中の全科目の放送授業の視聴、印刷教材等の閲覧ができます。

利用方法

- ・入室の際は、受付で学生証を提示し「利用許可証」と「図書・視聴学習室利用報告書」を受け取ってください。
- ・入室中は、必ず「利用許可証」を外から見えるように身につけてください。
- ・退室の際は、使用した機器、教材、図書を指示に従って返却し、「図書・視聴学習室利用報告書」に必要事項を記入のうえ、「利用許可証」と合わせて受付に提出してください。

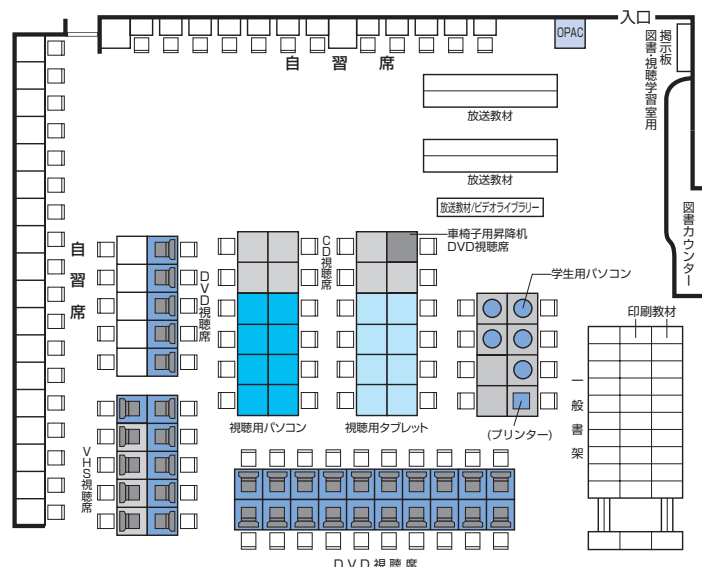
利用上の注意

- ◎ 貴重品や学習に必要なもの以外の持ち込みはできません。ロッカーまたは図書・視聴学習室入口の棚に置いてください。持ち込み用のメッシュケースを用意していますので、必要であれば受付の際に申し出てください。
- ◎ 配架されているすべての図書・資料は、室内閲覧のみ可能です。
- ◎ 単位認定試験の過去問題の閲覧方法については、室内に掲示している「試験問題・解答閲覧方法について」を確認してください。
- ◎ 印刷（プリンター使用）を希望する場合は、図書カウンター係員に申し出てください。
- ◎ 放送教材や図書等の利用について、電話や口頭での予約はできません。
- ◎ 図書・資料への書き込みは厳禁です。
- ◎ 私語は控え、静粛な環境の維持にご協力ください。
- ◎ 皆さんが平等に席を利用できるよう、一人での複数席の利用は控えてください。
- ◎ 室内は飲食厳禁です。
- ◎ 携帯電話は電源を切るかマナーモードにし、通話をご遠慮ください。

〈新型コロナウイルス感染防止対策期間中の図書・視聴学習室利用時のお願い〉

- ・学習センターに来所する前に検温し、体調がすぐれない場合は、自宅学習に努めてください。
- ・入室の際に検温をおこないます。37.5℃以上の発熱や咳など、体調不良の方の入室はお断りします。また、マスクは必ず着用してください。
- ・座席の間隔を空けて利用してください。
- ・定期的に窓を開けて換気をおこないます。各自衣服で体温調節をしてください。

図書・視聴学習室案内図



放送教材の視聴

放送教材の室内視聴

視聴用パソコン・タブレットを利用した視聴について

- ・インターネット視聴用パソコン・タブレットを利用し、全科目、すべての放送教材をインターネット配信で視聴することができます。
- ・視聴用パソコン・タブレット配置席に操作手順を掲載しています。操作手順に従って視聴してください。

DVD・CDを利用した視聴について

- ・放送教材の視聴設備を利用し、テレビ科目（DVD）・ラジオ科目（CD）の放送教材を視聴することができます。
※なお、2019年度以降の新規開設科目のDVD・CDの配架はありません。
新規開設科目は視聴用パソコン・タブレットを利用してください。
- ・DVD、CDは放送教材書架に配架しています。視聴するDVD、CDを自分で取り出し、DVD、CD視聴席で視聴してください。

室内視聴利用上の注意

- ・ヘッドホン（イヤホン）は原則として自分のものを持参してください。
- ・視聴設備の機器は操作手順に従って操作してください。機器の誤操作は、教材の損傷、機器の故障の原因になります。
- ・語学の発声練習は、周りの方の迷惑にならないように気をつけてください。
- ・食事、休憩等のため席を離れる場合は、使用した機器、教材、図書は定位置に一旦、返却してください。
- ・視聴時間の制限はありませんが、譲りあつての利用をお願いします。

放送教材（DVD・CD）の郵送貸出

BS放送が受信できない、またはインターネット環境が無いなど、自宅等に放送授業を視聴する環境が無い場合でも放送教材（DVD・CD）を郵送にて大学本部から自宅に取寄せることができます。

（送料は申込者（学生）負担）

貸出し期間 : 20日間以内

貸出し枚数 : DVD・CD合わせて5枚以内

郵送貸出し手続き方法

- ・放送教材貸出申込書を「郵送」または「FAX」してください。
放送教材貸出申込書は『学生生活の葉』巻末の諸様式に掲載されています。
- ・「インターネット」による申込みもできます。
システムWAKABA「キャンパスライフ→学内連絡→放送教材（DVD・CD）の郵送貸出申請」を参照してください。

学習センターでは郵送貸出し手続きはできません。

郵送貸出し手続きについての詳細は、『学生生活の葉』またはシステムWAKABAを参照してください。

図書の閲覧・貸出

2019年度より、図書の貸出は、放送大学附属図書館で一括しておこなうことになりました。

- ・京都学習センターに配架している図書（蔵書）はすべて禁帯出となり、図書・視聴学習室内での閲覧のみ可能です。
- ・蔵書は日本十進分類法（NDC）により分類され、原則として分野別に配架しています。
- ・蔵書は自由に閲覧可能です。閲覧後は蔵書返却ボックスに戻してください。
- ・辞書・マニュアル・雑誌等は自由に閲覧可能です。閲覧後は必ず元の配架場所に戻してください。

放送大学附属図書館所蔵図書の貸出

放送大学附属図書館の図書の貸出しを希望する場合は、放送大学附属図書館ウェブサイトから「OPAC（蔵書検索システム）」貸出予約で学習センター または 自宅への配送申込みができます。



京都学習センターに配送された図書の受渡し、返却は、図書・視聴学習室の利用時間内におこなってください。

文献複写

京都学習センターの図書資料等の複写を希望する場合は、事務室窓口備え付けの『文献複写申込書』に必要事項を記入し、複写を希望する図書資料等に添えて事務室窓口へ申し込んでください。(文献複写の受付は、図書・視聴学習室利用時間終了の30分前までです。) 複写料金は、A3版までモノクロは1枚10円、カラーは1枚50円です。

なお、修学目的と見なされないもの、著作権法上複写ができないものについては、複写を認めないことがあります。

京都大学附属図書館の利用

当面のあいだ、京都大学附属図書館利用証交付申請の受け付けを停止します。

京都大学附属図書館では、新型コロナウイルス感染防止対策として、放送大学生を含む学外者の利用と、新規利用証発行を停止しています。

このため、当面のあいだ京都大学附属図書館利用証交付申請の受け付けをおこないません。学外者の利用が可能となった段階でウェブサイト・機関誌等で改めてお知らせしますので、しばらくお待ちください。

●京都大学附属図書館の利用については、京都学習センターにお問い合わせください。

京都大学附属図書館への直接のお問い合わせは決してしないでください。

Wi-Fiの利用

京都学習センター（キャンパスプラザ京都3階）でWi-Fi接続が可能です。

利用方法

1. 情報セキュリティ研修の受講

システムWAKABAにログイン後、学内リンク「放送大学自己学習サイト」から「情報セキュリティ研修（学生用）」を受講し、修了書を取得してください。

2. 利用申請書提出

事務室窓口でお渡しする「無線LAN利用申請書」に必要事項を記入し、事務室窓口に「情報セキュリティ研修（学生用）」修了書とともに提出してください。

3. 利用許可書発行

「無線LAN利用許可書」を発行します。

※Wi-Fi接続に係わるパスワードは変更できません。

※認証IDやパスワードは他者には教えてはいけません。

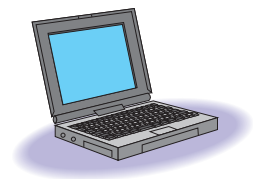
4. 機器の設定

パソコン等の設定画面で、交付された「無線LAN利用許可書」に記載されている認証IDとパスワードを入力してインターネットに接続します（接続は各自で実施）。

※他の学習センターでも、同じ認証IDとパスワードを利用してインターネット接続が可能です（一部のセンターを除く）。

学生用パソコンの利用

図書・視聴学習室に、学生用パソコンを設置しています。
放送大学における学習に限り、利用可能です。
システムWAKABAは利用できます。



■ 利用受付

受付に申し出てください。

■ 利用制限

使用時間：1時間毎に延長申請をおこない、最大2時間まで
(利用者多数の場合、延長不可)。

印刷枚数：1日10枚まで

(印刷を希望する場合は、図書カウンター係員に申し出てください)。

■ ログインID・パスワード

学生用パソコンを利用するには、ログインIDとパスワードが必要です。

ログインID・パスワードの詳細は12頁を参照してください。

- ◎ パソコンの操作は、マニュアル等を参照し、各自でおこなってください。
- ◎ オンライン授業の受講に学生用パソコンを利用することはできません。
- ◎ 放送授業の視聴は、視聴用パソコン等を利用してください。
- ◎ 学生用パソコン利用の受付は、図書・視聴学習室利用時間終了の30分前までです。

諸手続・証明書

各種届出

住所変更、休学、退学等の各種届出の際は、『学生生活の葉』を参照してください。諸様式は、『学生生活の葉』巻末に綴じこまれている他、システムWAKABAからもダウンロード可能です。事務室窓口にも備えてあります。

学生証

学生証は、所属学習センター窓口で発行・交付します。発行には顔写真の登録が必要です。システムWAKABAの「学生カルテ」にて登録するか、『学生生活の葉』巻末の様式にて写真を大学本部へ郵送してください。（郵送の場合、学生証発行までに1カ月程度かかります。）学生証の有効期限は、**科目履修生が半年間、選科履修生が1年間、全科履修生が2年間**です。

※学生証の有効期限は在学期限を示すものではありません。
学習センターを利用する際は、必ず学生証を携帯してください。

学生教育研究災害傷害保険への加入

教育研究活動中における不慮の事故補償のために、学生教育研究災害傷害保険制度があります。万一の事故に備え、この保険に加入することを薦めます。

加入手続きは事務室窓口で受け付けます（保険料は100円）。

加入されると、翌日から原則として6年間補償の対象になります。ただし、**連続して在学中であることが条件**です。詳細については『学生教育研究災害傷害保険のしおり』を参照してください（事務室窓口で配布）。

※通学特約（保険料40円）、賠償保険（保険料年額340円、補償対象は当該年度末までの付帯加入もできます）。

学生旅客運賃割引証（学割証）の発行

全科履修生、修士全科生、博士全科生が、面接授業や単位認定試験、図書・視聴学習室の利用等のため、自宅から学習センターに通学する場合に、学割証の交付を受けることができます。交付を希望する方は、所定の用紙に必要事項を記入し、事務室窓口へ提出してください。

回数券は最短かつ往復が同一経路の場合に限ります。

※利用条件により、発行できない場合もあります。

※面接授業のために、回数券を申請する際は、以下の条件を満たしている必要があります。注意してください。

- ・面接授業の登録確認（入金確認）ができること。
- ・3か月以内に、同一学習センターでの面接授業登録科目が3科目以上あること。

<利用できる交通機関>

①西日本旅客鉄道株式会社（JR）

■一般普通回数乗車券

片道200km以内の往復が同一経路の場合

■学生割引普通乗車券

片道100kmを超えて卒業研究・研究指導の調査・研究のために、指導教員の指示により移動する場合（教員からの指示であることがわかる文書等が必要）、面接授業を受講する場合等

②近畿日本鉄道株式会社（回数券）

（学生割引普通乗車券）

片道101kmを超えて卒業研究・研究指導の調査・研究のために指導教員の指示により移動する場合（教員からの指示であることがわかる文書等が必要）、面接授業を受講する場合等

- ③京阪電気鉄道株式会社 (回数券)
- ④阪急電鉄株式会社 (回数券)
- ⑤京福電気鉄道株式会社 (回数券)
- ⑥北近畿タンゴ鉄道株式会社 (回数券)
- ⑦京阪京都交通株式会社(バス)(定期券)
- ⑧大阪高速鉄道株式会社(大阪モノレール)(回数券)

帰省・旅行などの目的では発行できません。

京都市交通局は学割(回数券)の発行をしていないため利用できません。

- ◆ 京都市営地下鉄 ×
- ◆ 京都市営バス ×

各種証明書の発行

証明書発行手続きの際は、『学生生活の葉』または京都学習センターウェブサイトの「各種お手続き」を参照してください。諸様式は、『学生生活の葉』巻末に綴じこまれている他、システムWAKABAからもダウンロード可能です。事務室窓口にも備えてあります。

証明書の名称	証明書の種類	申請先	用紙
在学証明書 (英文を含む)	現在在学していることの証明	学習センター	諸証明書交付願
成績・単位修得証明書 (英文を含む)	現在までに修得した授業科目の単位数および評価の証明		
学部 卒業証明書 (英文を含む)	卒業したことの証明		
学部 卒業見込証明書 (英文を含む)	卒業する見込みであることの証明		
大学院 修了証明書 (英文を含む)	修了したことの証明		
大学院 修了見込証明書 (英文を含む)	修了する見込みであることの証明		
在学期間証明書 (英文を含む)	在学した期間の証明		
履修証明書 (英文を含む)	現在履修している科目等の証明	受験学習センター	
単位認定試験受験証明書	受験したことの証明		
教員免許状申請用単位修得証明書	教員免許状に関する授業科目の単位数の証明	所属学習センター	(教職等資格に関する) 諸証明書交付願 ※1
大学院受験用調査書	大学院を受験するための基礎資格等の証明		

※1 証明書の種類によって交付申請書様式が異なります。必ず証明書発行申請書を確認してください。教員免許状申請用等各種国家試験関係の成績・単位修得証明書については、発行に1週間程度かかりますので、必ず余裕をもって申請してください。

◎窓口で請求する場合

- ①『諸証明書交付願』に必要事項を記入
(証明書の種類・部数・利用目的)
(教員免許状の場合は提出先・所持免許・申請免許・在職年数)

- ②発行手数料 (1通につき200円)

上記表中の「申請先」に該当する学習センターの事務室窓口申請してください。京都学習センターの交付申請受付は、窓口受付終了時間の15分前までとします。

◎郵便で請求する場合

- ①『諸証明書交付願』に必要事項を記入
- ②発行手数料
(1通200円。現金書留または郵便定額小為替証書を購入して送付)
※切手での支払いは不可。返送となります。

- ③返信用封筒
(縦23.5cm×横12cm (長形3号) 以上の封筒)
切手貼付・宛名明記

①②③を同封して上記表中の「申請先」に該当する学習センター宛に送付してください。

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/kyoto/procedure/>



学生生活

機関誌『ゆりかもめ』

年4回（4月、7月、10月、1月）、機関誌「ゆりかもめ」を発行しています。単位認定試験や面接授業についてのお知らせ、図書・視聴学習室や事務室からのお知らせ、学習懇談会、特別講義の日程など、京都学習センターの情報を掲載しています。京都学習センターウェブサイトでの閲覧を基本とし、掲載後にキャンパスメールのアドレスに、一斉メールで発行をお知らせします（希望者のみ郵送対応）。

学習懇談会

京都学習センター所属の学生を対象に、客員教員が学習の進め方や修学上の相談・疑問点について、質問に答えます。事前の予約は不要です。学習懇談会は一部、テレビ電話式で実施します。テレビ電話式では、学生は京都学習センターの部屋からテレビ画面越しに学習相談を教員とおこないます。開催日時は学習センター内の掲示板、『ゆりかもめ』、京都学習センターウェブサイトでお知らせします。

特別講義

京都学習センター所属の学生を対象に、特別講義を開講しています。ただし、この講義では単位の修得はできません。開催方法は、従来からの京都学習センターの教室で受講する対面式の他、Zoomを使って自宅で受講するWeb式、また、対面式とWeb式のいずれかを選択できる混合式を導入しました。

詳細および開催日時は、学習センター内の掲示板、『ゆりかもめ』、京都学習センターウェブサイトでお知らせします。

研修旅行

地域の歴史、文化、産業等について知識・教養を深めること、また、学生同士や客員教員、センター職員との交流・親睦を深めることを目的に、年に1回、研修旅行を実施しています。詳細および開催日時は、学習センター内の掲示板、『ゆりかもめ』、京都学習センターウェブサイトにてお知らせします。

※2020年度以降は新型コロナウイルス感染防止対策のため中止しています。

文化祭「京（みやこ）祭」

京都学習センターでは、2007年度から「京（みやこ）祭」と称して文化祭をおこなっています。所属サークルによる活動成果展示等、充実した内容もさることながら、学生同士の交流の場として活用してください。詳細および開催日時は、学習センター内の掲示板、『ゆりかもめ』、京都学習センターウェブサイト等にてお知らせします。

※2020年度以降は新型コロナウイルス感染防止対策のため中止しています。

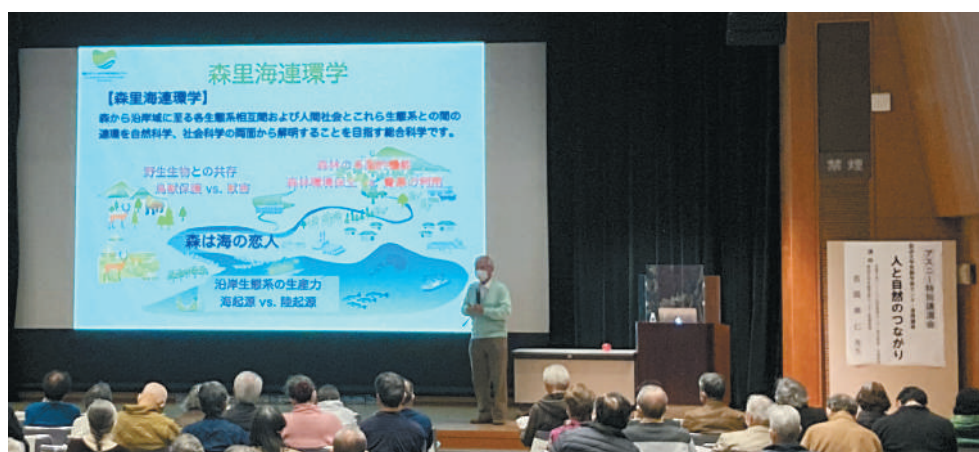
特別講演会

京都学習センターでは、さまざまな分野をテーマとした特別講演会をおこなっています。詳細および開催日時は、学習センター内の掲示板や『ゆりかもめ』、または京都学習センターウェブサイト等でお知らせします。

- ・ 入学者歓迎特別ミニ講義
- ・ 公開講演会
- ・ 放送大学京都学習センター・京都市生涯学習総合センター（京都アスニー）共催特別講演会

2021年度 京都アスニー共催特別講演会

『人と自然のつながり』吉岡 崇仁先生（放送大学京都学習センター客員教授）



京都アスニー共催特別講演会の様子

サークル活動等

京都学習センター所属のサークルは以下の通りです。研究会、勉強会、スポーツ活動等を通して、お互いに啓発しあいながら、親睦を深めています。活動日・活動内容については、サークル掲示板で確認してください。

サークルに入会を希望される場合は、直接各団体代表者に連絡してください。

団体名	代表者連絡先・活動日	活動内容
無名の会	清沢 裕美 1回/月	平成6年に学生の交流の場として結成された会です。 「日々の暮しを豊かに」をテーマに四季折々の風情を楽しんだり福祉や文学についての講演会などを催し交流の場を設けたいと思います。皆様の参画をお待ちしております。
放送大学 京都学習センター パソコンクラブ	長谷川 幸泰 070-6684-8111 haduson8@hotmail.com 年間8回くらい	放送大学ウェブサイトは優れています。 システムWAKABAには、お知らせや履修情報などがあり、学内リンクには、Web通信指導・オンライン授業・放送事業のネット配信等があります。お勧めは、自己学習サイトです。PCスキル教材では、ワード、エクセル、パワーポイントやPC入門等があり、自己学習してください。また、英語教材も充実しています。クラブでは、皆さんと共に学びを共有すべく、操作しています。皆さんのご参加をお待ちしています。
歴史クラブ	田中 賢作 0771-24-2471 kenkennsak@gmail.com 月1～2回	おもに京都を中心とした歴史散歩やレコードコンサート、博物館巡り、さらにはメンバー独自の自由研究など、その活動はさまざまなアイデアから生まれます。歴史の分野もメンバーも固定していませんので、毎回自由に参加してください。
放送大学京都・ 遊悠ウォーキング	石川 康治 075-623-5738 dkcnw702@kyoto.zaq.ne.jp 月1回 2, 3, 4, 5, 6, 9, 10, 11, 12月 (野外例会) 2, 8月 (室内例会・企画会)	近畿一円の親しみやすい自然を主なフィールドとして、放送大学の学友の皆さん達とウォーキングを楽しもうという集まりです。身近な自然や歴史などの再発見を楽しみながら、健康の維持、増進をはかっています。ご家族、友人、知人の方の参加も歓迎しています。
放送大学学生団体 民法法勉強会	塩見 彰 080-1523-6479 akira606035@docomo.ne.jp 原則第2日曜日午後1時から	法律には制度趣旨や思想があります。 当面、改正民法の売買および破産法の学習会を予定しております。ラインでの勉強会もしております。
放送大学 京都学習センター 表千家茶道クラブ	村西 久子 072-851-6689 月2～3回位 (曜日・時間不定 ※13:00～17:00の間に入室 願います)	お茶のお稽古といいますが堅苦しいように思われますが、実はお茶ほど楽しく、また心が鍛えられる芸道はないのではないのでしょうか。私たちは表千家の茶道を通して、まず茶の湯の楽しさにふれ、茶の湯の文化にふくまれる様々な伝統的な日本文化を楽しみの中からお勉強しています。主に土曜日・日曜日を中心に、月に二回～三回程度稽古日を設けています。御参加おまちしています。

団 体 名	代表者連絡先・活動日	活 動 内 容
放送大学 京都学習センター イングリッシュ ディスカッション クラブ (EDC)	東村 佳代子	コロナ禍の下、学校方針に従って活動します。 活動内容は掲示板等で知らせます。
美術クラブ	宇野 清美 090-7555-7488 毎月第3水曜日 (だいたい)	油絵・日本画・水彩画・スケッチ・切り絵等自由な描き方で、毎月1回集まりマイペースで楽しんでいます。同窓会の方もOKです。時間も自由、見学も自由です。ぜひ一度覗いてみて下さい。過去の作品集を学生控室に置かせて頂いていますので、ご覧下さい。
放送大学 京都学習センター スペイン語クラブ	石原 ゆき子 075-632-9650 ishiharayukiko3@gmail.com 毎週火曜日 15:00~17:15 (予定) (日程及び内容の詳細は、掲示板の例会案内をご覧ください。)	①放送大学スペイン語教材 ②NHKスペイン語 ③スペイン語の歌などを用いて、毎週火曜日に発音、文法、聴き取り、作文や練習問題などを勉強しています。CDやVideoを利用し、全く初めての方でも楽しめる内容です。スペイン料理や映画鑑賞などの課外活動も行っていますので、興味のある方は例会にご参加ください。Covid19の感染状況等により学習センターの利用ができなくなることがありますので、例会の詳細は掲示板でご確認ください。会費は無料です。お待ちしております。
高齢社会研究会	板屋 宗明 075-722-7357 (TEL/FAX 共通) mitaya@rb.dion.ne.jp 年6回以上	不安な老後の諸問題を調査研究し皆で討議すると共に専門家による助言を得て望ましい方向を見出す事を活動にしているサークルです。また、会員以外も随時参加可能にしています。
自然・文化研究会	鎌田 倫子 m.zz.m.21@docomo.ne.jp ※先ずメールにて、お名前・学生番号を御連絡下さい 不定期 (年2~3回程度)	自然や文化に興味があり、合宿型のフィールド面接授業が大好きな幅広い年齢層のメンバーで発足した会です。昨今のコロナ禍により、主な活動自粛中ですが、自然や伝統文化に触れる体験を大切にしていきたいです。
スポーツ吹き矢クラブ	本間 政喜 090-4494-8649 momo3677@ezweb.ne.jp ほぼ月1回 不定期の土曜日または日曜日	スポーツ吹き矢とは腹式呼吸を積極的に用いる健康的なスポーツです。日本古来の吹き矢を基に精神を集中させるのを狙います。 性別、年齢差、体力差に左右されずに競技を楽しめます。 日頃のストレス緩和を求めて的に向ってみませんか! 健康効能については「スポーツ吹き矢」で検索!!
フラワーズハミング 押し花	松村 裕子 075-761-8319 090-3285-6619 月1回 第3木曜日	小さくても生きている道端の草花や土手の雑草も四季の押し花の中では光を放つ。摘み取った一瞬一秒の心の表現、その時々々の気持と情景を語らいながら絆で、やさしい作品を作りませんか。会費 (共有材料費500円) 教材費別です。

サークル活動等

団体名	代表者連絡先・活動日	活動内容
文芸クラブ	内藤 邦夫 070-3845-5176 携帯： naito.kunio10@gmail.com パソコン： n910k-seien@outlook.jp 原則 第3日曜日 14:00～学生控室	文芸クラブは、『文芸青炎』を毎年10月頃発行しています。文芸会員以外の多くの方々から投稿いただき、2021年度は15号を発行しました。（私は、毎年入学を繰り返しているため継続して発行を続けています。）投稿期間はいつでも自由です。郵送も可。多くの方々の支援のおかげです。「より良く」を目標にやっています。
宇宙天文研究会	清水 湧三 safapani@hotmail.com 不定期	宇宙に関する科目、面接授業だけでなく、フィールドワークとして実践する機会を得るために、興味ある分野で自主的な活動をしている。学外から最新情報の入手先は京大花山天文台を拠点に活動しているNPO花山星空ネットワーク、大府大を中心に宇宙開発活動しているNPO関西宇宙イニシアティブ（KaSpI）とも幅広く関わっている。
天文サークル	阪部 幹也 不定、土・日を中心に 概ね月1回程度	天文（学）は、意外と私達の日常生活に結びついています。天体や気象の観察会、天文文化に関するウォーキング、プラネタリウムや美術館の見学会、合宿等の活動を通して、“身近な天文”を実感して頂けます。また近年特に、蜃気楼の観察会（琵琶湖・大阪湾）に力を入れています。どうぞ奮ってご参加ください。
京都学習センター 楽碁の会	高木 光雄 090-3173-9874 a.-0322-takagi2@docomo.ne.jp 月2～3回	囲碁は手談と言われ、石を打つことで会話を交わすゲームである。 囲碁の効能には5つある。 1. 頭や手を使い脳を活性化させる。 2. ボケ防止や脳卒中のリハビリと予防面でも効果がある。 3. 判断力や集中力を高めてストレスを解消する。 4. 何度か打つと相手の性格を知る。 5. 老若男女の友達が増える。 参加費は1回100円です。囲碁体験も出来ますので、ぜひお立寄り下さい。

文書掲示願

学生間の情報伝達、情報交換等は、ロビーのサークル掲示板や学生控室の学生用掲示板を利用してください。学生が文書、ポスター等の掲示を希望する場合は、掲示を希望する前日までに窓口備え付けの「文書等掲示願」に掲示物を添えて事務室に申し出てください。承認後、掲示ができます。掲示期間は3週間以内です。また、掲示を希望する文書等には、当該文書等の掲示に係る責任者の氏名を明記してください。

※新型コロナウイルス感染防止対策期間中、学生控室の掲示板は利用できません。

講義室・会議室・多目的室の使用

講義室、会議室、多目的室（学生控室内）の使用を希望する場合は、その都度、団体の代表者が窓口備え付けの「施設使用申込書」「参加者名簿」を提出してください。申し込みは、使用日の前月の1日から1週間前の同一曜日までとします。（閉所日を考慮し、申込書提出日から使用日までの間に7日以上を確保すること。）

各団体とも1カ月の使用回数は以下を限度とします。

	使用可能回数	最大使用時間
講義室 会議室 多目的室	月2回	1回あたり活動は1時間45分以内 使用時間帯を次の3つから選択する ①10:00~11:45 ②13:15~15:00 ③15:15~17:00

◎ 使用前には、事務室窓口で「サークル活動中（使用時間記入）」プレートと「施設利用報告書」を受け取り、プレートは使用時には見える位置に掲示してください。

※申請した使用時間は厳守してください。

◎ 使用時間は、準備や入退室、後片付けの時間を含みます。レイアウトを変更された場合は、必ず時間内に原状復帰したうえで、退室してください。

◎ 使用后（退室時）は、「施設利用報告書」とともに事務室窓口へ終了報告（プレート返却）をしてください。

※学生控室は、マスクの着用が要請されている間は使用を停止します。

放送大学京都学友同窓会

放送大学京都同窓会は設立15年目を迎え、この度、放送大学京都学友同窓会に名称を変更致しました。より多くの学生さんにご入会いただき、生涯学習にふさわしい幅広い活発な活動を目指しております。

新型コロナウイルス感染症の影響も受け、この2年間は不本意にも活動ができませんでしたが、今年度は何か企画をしようとして役員一同頑張っております。

学習センターと卒業生、在校生が一体となり、放送大学らしい同窓会をつくって参りたいと思っております。

ご入会歓迎します。

同窓会長：津野和子

連絡先：080-3108-6740

E-mail：w-tsuno@kne.biglobe.ne.jp

2022年度第1学期暦

4 月			5 月			6 月		
日	曜日	事 項	日	曜日	事 項	日	曜日	事 項
1	金	放送授業開始 (~7/14) 夏季集中科目履修生募集要項配布開始 (~5/31)	1	日	夏季集中科目履修生出願・在学生科目登録申請受付開始 (~5/31) 同時双方向 Web 授業 (~7月中旬)	1	水	
2	土		2	月	閉所日	2	木	
3	日		3	火	閉所日 (憲法記念日)	3	金	
4	月	閉所日	4	水	閉所日 (みどりの日)	4	土	
5	火	オンライン授業開始 (~8/31)	5	木	閉所日 (こどもの日)	5	日	
6	水		6	金		6	月	閉所日
7	木		7	土		7	火	
8	金		8	日		8	水	
9	土		9	月	閉所日 第1学期通信指導提出受付開始 (Web: ~5/31)	9	木	
10	日		10	火		10	金	第2学期学部・大学院修士 (選科・科目) 募集要項配布、第1回出願受付開始 (~8/31) 2023年度大学院 (修士全科・博士全科) 募集要項配布開始 (~8/26)
11	月	閉所日	11	水		11	土	
12	火		12	木		12	日	
13	水		13	金		13	月	閉所日
14	木		14	土		14	火	
15	金		15	日		15	水	
16	土	第1学期面接授業開講 (~7/31) 第1学期面接授業空席発表	16	月	閉所日 第1学期通信指導提出受付開始 (郵送: ~5/31)	16	木	
17	日		17	火		17	金	
18	月	閉所日	18	水		18	土	
19	火	臨時閉所日	19	木		19	日	
20	水		20	金		20	月	閉所日
21	木	第1学期面接授業追加登録受付開始	21	土		21	火	
22	金		22	日		22	水	
23	土		23	月	閉所日	23	木	
24	日		24	火		24	金	
25	月	閉所日	25	水		25	土	
26	火		26	木		26	日	
27	水		27	金		27	月	閉所日
28	木		28	土		28	火	
29	金	閉所日 (昭和の日)	29	日		29	水	
30	土		30	月	閉所日	30	木	
			31	火	第1学期通信指導提出期限 夏季集中科目履修生出願・在学生科目登録申請受付終了			

※この暦は予定であり、変更されることがあります。変更はウェブサイト、掲示等でお知らせしますので、頻繁に注意して下さい。

7 月			8 月			9 月		
日	曜日	事 項	日	曜日	事 項	日	曜日	事 項
1	金	放送大学創立記念日	1	月	閉所日	1	木	第2学期学部・大学院修士(選科・科目)第2回出願受付開始(～9/13)
2	土		2	火		2	金	
3	日		3	水		3	土	
4	月	閉所日	4	木	夏季集中科目放送授業終了	4	日	
5	火		5	金		5	月	閉所日
6	水		6	土		6	火	
7	木		7	日		7	水	
8	金		8	月	閉所日	8	木	
9	土		9	火	臨時閉所日	9	金	
10	日		10	水	臨時閉所日	10	土	
11	月	閉所日	11	木	閉所日(山の日)	11	日	
12	火		12	金	臨時閉所日	12	月	閉所日
13	水		13	土	臨時閉所日	13	火	第2学期学部・大学院修士(選科・科目)第2回出願受付終了(予定)
14	木	放送授業終了	14	日	臨時閉所日	14	水	
15	金	単位認定試験[学部][大学院]	15	月	閉所日 2023年度大学院(修・博全生)出願受付開始(～8/26) 第2学期科目登録申請受付開始(郵送:～8/30・Web:～8/31)	15	木	
16	土	単位認定試験[学部][大学院]	16	火		16	金	
17	日	単位認定試験[学部][大学院]	17	水	夏季集中科目放送通信指導提出期限	17	土	
18	月	単位認定試験[学部][大学院] 閉所日(海の日)	18	木		18	日	
19	火	単位認定試験[学部][大学院]	19	金	成績通知発送	19	月	閉所日(敬老の日)
20	水	単位認定試験[学部][大学院] 夏季集中科目放送授業開始(～8/4)	20	土		20	火	臨時閉所日
21	木	単位認定試験[学部][大学院]	21	日		21	水	
22	金	単位認定試験[学部][大学院] 臨時閉所日	22	月	閉所日	22	木	
23	土	単位認定試験[学部][大学院]	23	火		23	金	閉所日(秋分の日)
24	日	単位認定試験[学部][大学院]	24	水		24	土	
25	月	単位認定試験[学部][大学院] 閉所日	25	木		25	日	学位記授与式・入学者の集い (図書・視聴学習室閉室、事務室は通常通り)
26	火	単位認定試験[学部][大学院]	26	金	2023年度大学院(修士全生・博士全生)出願受付終了	26	月	閉所日
27	水	臨時閉所日	27	土		27	火	
28	木		28	日		28	水	
29	金		29	月	閉所日	29	木	
30	土		30	火	第2学期科目登録申請受付終了(郵送)	30	金	
31	日	第1学期面接授業終了	31	水	オンライン授業終了 第2学期科目登録申請受付終了(Web) 第2学期学部・大学院修士(選科・科目)第1回出願受付終了			

上旬 単位認定試験通知(受験票)発送
中旬 第2学期科目登録申請要項発送

上旬 第2学期科目登録決定通知書発送

2022年度第2学期暦

10 月			11 月			12 月		
日	曜日	事 項	日	曜日	事 項	日	曜日	事 項
1	土	放送授業開始 (~1/20) 2023年度大学院修士全科、博士全科第1次選考(筆記試験)	1	火	同時双方向 Web 授業 (~1月中旬)	1	木	
2	日		2	水		2	金	
3	月	閉所日	3	木	閉所日(文化の日)	3	土	
4	火		4	金		4	日	
5	水	オンライン授業開始 (~2/28)	5	土	2023年度大学院博士全科生 第2次選考(面接試験)	5	月	閉所日
6	木		6	日		6	火	
7	金	夏季集中科目単位認定試験課題提出期限	7	月	閉所日	7	水	
8	土		8	火	第2学期通信指導提出受付開始 (web: ~11/29)	8	木	
9	日		9	水		9	金	
10	月	閉所日(スポーツの日)	10	木		10	土	
11	火	臨時閉所日	11	金		11	日	
12	水		12	土	2023年度大学院修士全科生 第2次選考(面接試験)	12	月	閉所日
13	木		13	日	2023年度大学院修士全科生 第2次選考(面接試験)	13	火	
14	金		14	月	閉所日	14	水	
15	土	第2学期面接授業開講 (~1/29) 第2学期面接授業空席発表	15	火	第2学期通信指導提出受付開始 (郵送: ~11/29)	15	木	
16	日		16	水		16	金	
17	月	閉所日	17	木		17	土	
18	火		18	金		18	日	
19	水		19	土		19	月	閉所日
20	木	第2学期面接授業追加登録受付開始	20	日		20	火	
21	金		21	月	閉所日	21	水	
22	土		22	火	臨時閉所日	22	木	
23	日		23	水	閉所日(勤労感謝の日)	23	金	
24	月	閉所日	24	木		24	土	
25	火		25	金		25	日	年末閉所日
26	水		26	土		26	月	
27	木		27	日		27	火	
28	金		28	月	閉所日	28	水	
29	土		29	火	第2学期通信指導提出期限	29	木	
30	日		30	水		30	金	
31	月	閉所日				31	土	

下旬 2023年度第1学期学部・大学院(修士選科生・修士科目生)募集要項配布・第1回出願受付開始

※この暦は予定であり、変更されることがあります。変更はウェブサイト、掲示等でお知らせしますので、頻繁に注意して下さい。

1 月			2 月			3 月		
日	曜日	事 項	日	曜日	事 項	日	曜日	事 項
1	日	年始閉所日	1	水		1	水	2023年第1学期学部・大学院修士(選科・科目) 第2回出願受付開始(～3月中旬)
2	月		2	木		2	木	
3	火		3	金		3	金	
4	水		4	土		4	土	
5	木		5	日		5	日	
6	金		6	月	閉所日	6	月	閉所日
7	土		7	火		7	火	
8	日		8	水		8	水	
9	月	閉所日(成人の日)	9	木		9	木	
10	火	臨時閉所日	10	金		10	金	
11	水		11	土	閉所日(建国記念の日)	11	土	
12	木		12	日	臨時閉所日	12	日	
13	金		13	月	閉所日 2023年度第1学期科目登録申請受付開始(郵送:～2/27・Web:～2/28)	13	月	閉所日
14	土		14	火		14	火	
15	日		15	水		15	水	
16	月	閉所日	16	木		16	木	
17	火	単位認定試験[学部][大学院]	17	金	成績通知発送	17	金	
18	水	単位認定試験[学部][大学院]	18	土		18	土	
19	木	単位認定試験[学部][大学院]	19	日		19	日	
20	金	単位認定試験[学部][大学院] 放送授業終了 臨時閉所日	20	月	閉所日	20	月	閉所日
21	土	単位認定試験[学部][大学院]	21	火		21	火	閉所日(春分の日)
22	日	単位認定試験[学部][大学院]	22	水		22	水	
23	月	単位認定試験[学部][大学院] 閉所日	23	木	閉所日(天皇誕生日)	23	木	
24	火	単位認定試験[学部][大学院]	24	金		24	金	
25	水	単位認定試験[学部][大学院]	25	土		25	土	
26	木	臨時閉所日	26	日		26	日	学位記授与式・入学者の集い (図書・視聴学習室閉室、事務室は通常通り)
27	金		27	月	閉所日 2023年度第1学期科目登録申請受付終了(郵送) オンライン授業終了	27	月	閉所日
28	土		28	火	2023年度第1学期科目登録申請受付終了(Web) 2023年度第1学期学部・大学院修士(選科・科目) 第1回出願受付終了	28	火	新学期準備 (図書・視聴学習室閉室、 事務室は通常通り)
29	日	第2学期面接授業終了				29	水	
30	月	閉所日				30	木	
31	火					31	金	

中旬 単位認定試験通知(受験票)発送
2023年度第1学期科目登録申請要項発送

上旬 2023年度第1学期科目登録決定通知書送付

2022年度学事日程

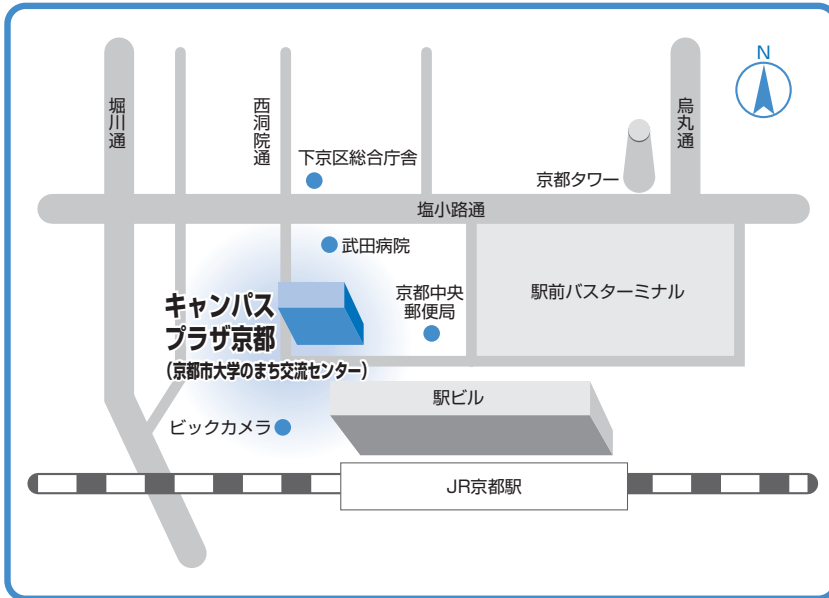
学事事項		第1学期 4月～9月	第2学期 10月～3月	
通信指導	問題送付時期	2月中旬～5月上旬	8月下旬～11月上旬	
	提出期間	郵送	5月16日(月)～5月31日(火) 必着	11月15日(火)～11月29日(火) 必着
		Web	5月9日(月)～5月31日(火) 17時	11月8日(火)～11月29日(火) 17時
	添削結果送付	6月下旬～7月中旬	12月下旬～1月中旬	
単位認定試験	試験期間(Web受験科目)	7月15日(金)～7月26日(火) 17時	1月17日(火)～1月25日(水) 17時	
	成績通知	8月19日(金)	2月17日(金)	
面接授業	授業期間	4月16日(土)～7月31日(日)	10月15日(土)～1月29日(日)	
	空席発表	4月16日(土) 12時	10月15日(土) 12時	
	追加登録期間	4月21日(木)～7月17日(日)	10月20日(木)～1月15日(日)	
同時双方向Web授業	授業期間	5月1日(日)～7月中旬	11月1日(火)～1月中旬	
次学期科目登録申請	郵送	8月15日(月)～8月30日(火) 必着	2月13日(月)～2月27日(月) 必着	
	Web	8月15日(月)～8月31日(水) 24時	2月13日(月)～2月28日(火) 24時	
次学期出願受付期間 学部・大学院 (修士選科生・修士科目生)	第1回	6月10日(金)～8月31日(水)	11月下旬～2月28日(火)	
	第2回	9月1日(木)～9月13日(火)	3月1日(水)～3月中旬	
次学期出願受付期間 大学院(修士全科生・博士全科生)		8月15日(月)～8月26日(金)		

夏季集中科目(学校図書館司書教諭)	
要項配布	4月1日(金)～5月31日(火)
出願及び申請期間	5月1日(日)～5月31日(火)
放送期間	7月20日(水)～8月4日(木)
通信指導提出期限	8月17日(水)
単位認定試験課題提出期限	10月7日(金)

京都学習センターの所在地

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939番地（ビックカメラ前）
 キャンパスプラザ京都 3階

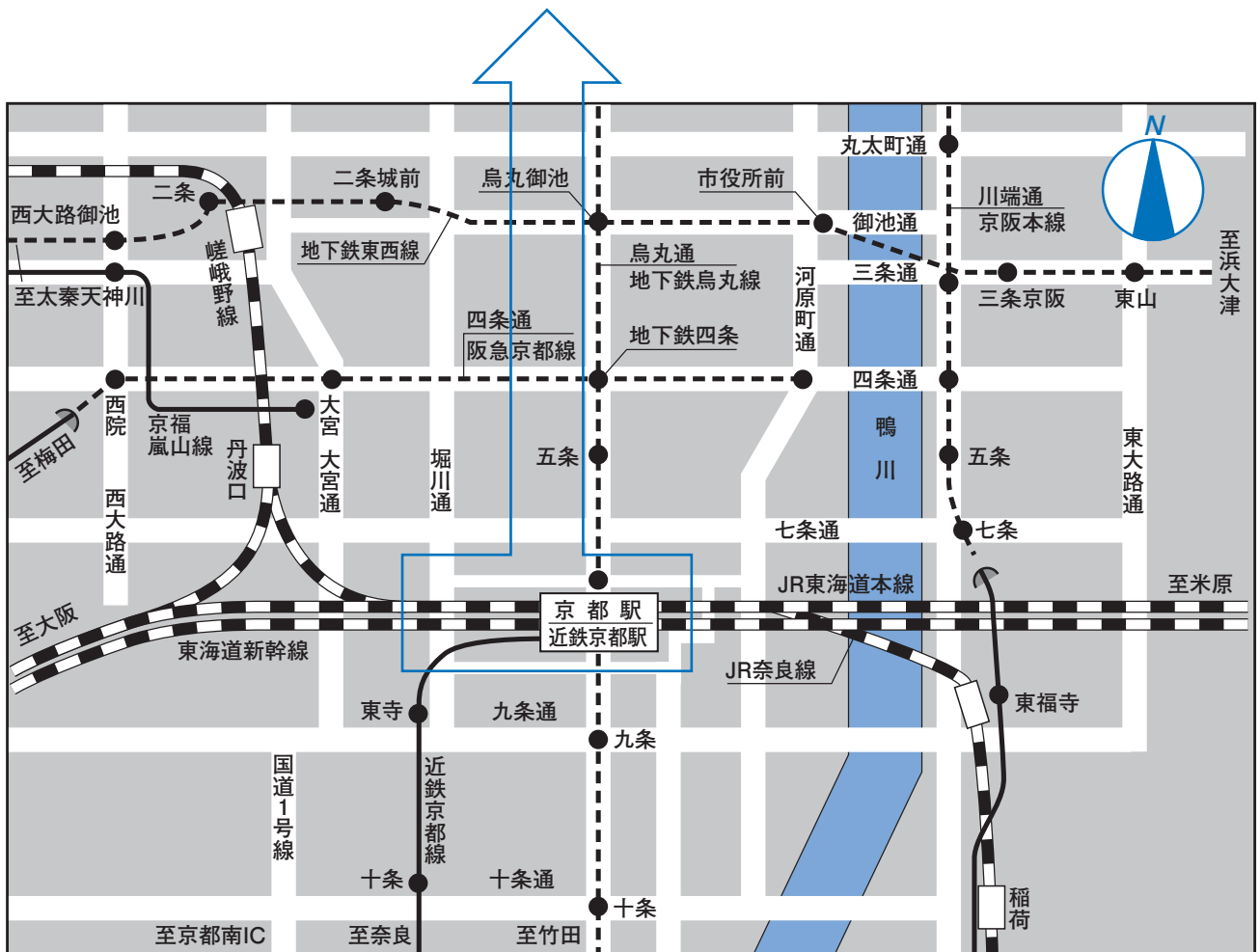
TEL.075-371-3001 または 075-371-3011 FAX.075-371-3033



[交通案内]

JR・近鉄・市営地下鉄「京都」駅
 下車すぐ（駅前）
 京都中央郵便局西側

※ 京都学習センターには専用駐車場がありませんので、通学には公共の交通機関を利用してください。
 自転車、125cc以下のバイクでお越しの際は、駐輪場を利用してください。



利用の手引

2022年4月発行

放送大学 京都学習センター